

科 目	美術 I	単 位 数	2 単位	年 間 授 業 時 間 (予 定)	7 0 時間
対 象 学 年 ・ (組)	3 年 (1 ～ 6 組)	使用教科書 (出版社)			
	必修選択	補 助 教 材 等			

教 科 担 当 者

指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	
4 月		レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。			
		レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	1枚のB3画用紙を二分し、安定と不安定を感じさせるデザインを制作する。図形をもとに考えるほか、心理的な感覚で制作することもできるよう指導し、鑑に関して丁寧にするよう指導する。	
	オリエンテーション鑑賞「高校美術 I」手のデッサン	学習内容と心構え。教科書を通して学習内容や意義を知る。鉛筆で1段階のグラデーションを制作。陰影を利用し「手」のデッサンを描く。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	アイデアスケッチをもとに画用紙に下書きを行わせ、彩色をどうするかを考えさせ、全体のイメージを考えさせる。
	オリエンテーション鑑賞「高校美術 I」手のデッサン	学習内容と心構え。教科書を通して学習内容や意義を知る。鉛筆で1段階のグラデーションを制作。陰影を利用し「手」のデッサンを描く。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	アイデアスケッチをもとに画用紙に下書きを行わせ、彩色をどうするかを考えさせ、全体のイメージを考えさせる。
5 月	遠近法の説明石膏幾何形体のデッサン色見本制作	遠近法の技法と理論を理解させる。幾何形体の構造理解と陰影方法。赤・青・黄の三原色を使用し混色と色の作り方を理解させる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	アイデアスケッチをもとに画用紙に下書きを行わせ、彩色をどうするかを考えさせ、全体のイメージを考えさせる。
	遠近法の説明石膏幾何形体のデッサン色見本制作	遠近法の技法と理論を理解させる。幾何形体の構造理解と陰影方法。赤・青・黄の三原色を使用し混色と色の作り方を理解させる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	アイデアスケッチをもとに画用紙に下書きを行わせ、彩色をどうするかを考えさせ、全体のイメージを考えさせる。
	遠近法の説明石膏幾何形体のデッサン色見本制作	遠近法の技法と理論を理解させる。幾何形体の構造理解と陰影方法。赤・青・黄の三原色を使用し混色と色の作り方を理解させる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	アイデアスケッチをもとに画用紙に下書きを行わせ、彩色をどうするかを考えさせ、全体のイメージを考えさせる。
	三角限シートで立体図形を描く	立体図形を様々な視点から構築して描かせる。描かれている線を利用し立体的に描くようアドバイスをする。光の位置を確認させ各面の色彩を考えさせる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	アイデアスケッチをもとに画用紙に下書きを行わせ、彩色をどうするかを考えさせ、全体のイメージを考えさせる。
6 月	三角限シートで立体図形を描く	立体図形を様々な視点から構築して描かせる。描かれている線を利用し立体的に描くようアドバイスをする。光の位置を確認させ各面の色彩を考えさせる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	デザイン「安定と不安定」	各自の完成作品を鑑賞しそれぞれの良いところ、構成などを確認させる。
	三角限シートで立体図形を描く	立体図形を様々な視点から構築して描かせる。描かれている線を利用し立体的に描くようアドバイスをする。光の位置を確認させ各面の色彩を考えさせる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	鑑賞合唱	他民族の音楽、他の芸術と結びついた音楽の形を鑑賞する。
	三角限シートで立体図形を描く	立体図形を様々な視点から構築して描かせる。描かれている線を利用し立体的に描くようアドバイスをする。光の位置を確認させ各面の色彩を考えさせる。	レリーフ制作	レリーフ版に現存する動物・植物の図形を描き彫刻で半立体の木彫を制作する。制作手順を考え、彫り方を工夫させる。安全な彫刻刀の使用方法を理解させる。	鑑賞合唱	他民族の音楽、他の芸術と結びついた音楽の形を鑑賞する。
	三角限シートで立体図形を描く	立体図形を様々な視点から構築して描かせる。描かれている線を利用し立体的に描くようアドバイスをする。光の位置を確認させ各面の色彩を考えさせる。	レリーフ制作	彫り終えたレリーフ版に紙やすりをかけ、全体を磨かせる。		
	三角限シートで立体図形を描く	立体図形を様々な視点から構築して描かせる。描かれている線を利用し立体的に描くようアドバイスをする。光の位置を確認させ各面の色彩を考えさせる。	レリーフ制作	彫り終えたレリーフ版に紙やすりをかけ、全体を磨かせる。		
7 月	三角限シートで立体図形を描く	制作した作品が自分のイメージしたとおりに来たかを確認させる。	レリーフ制作	磨き終えたレリーフ版にニスで仕上げ塗装をする。	<p>【評価の観点・方法】</p> <p>〔評価の観点〕</p> <p>1、作品の完成度 2、授業への取り組み方 3、授業態度 4、出席状態の4点をもとに評価する。</p> <p>〔評価方法〕</p> <p>作品点、取組み点、授業点、をもとに評価する。</p>	
			レリーフ制作	磨き終えたレリーフ版にニスで仕上げ塗装をする。		